

記入例

第 年 月 日 号

角田市教育委員会教育長 殿

事業主に当たる方となります。
企業・団体などの場合はその名称と
代表者の氏名を記入してください。

申請者
住 所：〇〇県〇〇市〇〇番地
氏 名：株式会社□□
代表取締役 □□□□
連絡先：000-000-0000

埋蔵文化財の発掘届の進達について（依頼）

このことについて、別紙のとおり 〇〇遺跡 の発掘届を提出しますので、宮城県教育委員会への進達方についてよろしくお取り計らい願います。

記

提出書類：発掘届 2部

遺跡名を記入してください。
例：〇〇遺跡、▲▲古墳群 など

記入例

第 年 月 日 号

宮城県教育委員会教育長 殿

事業主に当たる方となります。
企業・団体などの場合はその名称と
代表者の氏名を記入してください。

住所 ○○県○○市○○番地
氏名 株式会社□□
代表取締役 □□□□

埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地について土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法第9条第3項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称、代表者の氏名及び所在地）
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、名称、員数、現状及び時代
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概略
- 6 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称、代表者の氏名及び所在地）
- 7 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の時期
- 9 当該土木工事等の終了の時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

※添付書類はすべて A4 判で添付してください。（縮小コピーでも可）

- ・位置図（2,500 分の 1 程度の縮尺のものと同住宅地図などで、工事区域の位置が分かるようにしてください。）
- ・建築物平面図および断面図（特に地盤改良や基礎部分の工法・掘削の深さ・盛土の高さ等がわかるような図面を添付してください。）

記入例

(第2号様式別記)

別記

1 所在地	角田市〇〇字〇〇〇〇番地 ←地番を記入		
2 面積	000.00 m² (00.0) m² ←建築物の場合は建築面積を()に記入		
3 土地所有者	氏名 〇〇〇〇	}	事業主と土地所有者が異なる場合、土地所有者の同意を証明する書類(同意書・借地契約書の写しなど)を添付してください
	住所 所有者の住所		
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()		
	遺跡の名称	〇〇遺跡	員数 該当する遺跡数
	遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()	
	遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()	
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 港湾 河川 ダム 学校 共同住宅 個人住宅 工場 店舗 住宅兼工場店舗 その他の建物 () 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備 土砂採集 その他の農業 () その他開発 () 遺跡整備		
工事の概要	木造2階建て専用住宅新築工事 ベタ基礎 現況 GL-0.5mまでの掘削 柱状改良あり (GL-6M、25本)		
6 工事の主体	氏名: -届出者と同じ- ※企業・団体の場合は代表者の職氏名まで漏れなく記入してください		
	住所:		
7 施工責任者	氏名: 施工会社等 ※代表者の職氏名まで漏れなく記入してください		
	住所:		
8 着手時期	年 月 日	9 終了時期	年 月 日
10 参考事項			

該当を囲む

基礎掘削の深さや盛土の高さ、地盤改良について記入

予定でも構わないので必ず記入してください
※〇年×月上旬日といった表記でも可

教育委員会へお問合せください